

2023年4月26日

小泉博昭 外国出張はつらいよ（思い出の輸出ビジネス）

「Tip」編 その2 日本での話



★SaudiArabia の財閥の領主シェイクが Business の為欧州経由来日した時、新宿小田急 CenturyHyatt の SuiteRoom(当時一泊 22 万円)に宿泊している時、朝 Meeting を SuiteRoom で 30 分程した後、Hotel のレストランでの朝食に招待され、朝食後 Tip を US\$100 を置いて行ったので、Hotel の従業員がお忘れ物です、と私に US100 を返しに来ました。

今その US\$100 は何処に行ったのか不明です・・・・・・・・。

★くだんのシェイクの来日中、貸し切りバスで名古屋、鳥羽、京都と Business 観光巡りをした際、ミキモト真珠島を訪ねミキモト店を訪問した時、彼は Manager を呼んで、この店で高い真珠を順番で 10 個並べてくれ、と要求。

ビックリしながら並べたら、それを見て全部で“”How Much in US\$?”と聞いて、答えた金額は 3 百万ドル位だったか、50%Discount を要求し \$ Cash で払う、と告げた。

Manager は電話を何処かにして、暫くして OK と答え、秘書が持参していたトランク内の \$ Cash を数えて手渡した。それを欧州経由の途中 Turkey から連れてきたもう一人の美人秘書に手渡していた。

私は唯々、もう、通訳することも忘れ、US \$ 札びらと真珠と美人秘書が目の前を行ったり来たり、ビックリヒャッ繰り・・・・・・・・。

★真逆の話で、WallMart 創業者の立志伝の中で、Hotel に宿泊したら、Tip を枕元に置いていくのが普通。彼は感謝の気持ちなので、勿体無いので、Pillow Money は置いていかない、だから今の私が在る、と言っていたのを思い出す。